

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【上下水道局関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約を見なおし競争原理の導入を図りたい。 ・ 上下水道事業における老朽施設の計画的な更新を促進されたい。人口減少に対する施設の集約化を図られたい。 ・ 災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進されたい。 	<p>契約事務につきましては、競争原理の働く入札の方法を原則としておりますが、災害等時に伴う応急工事や小規模修繕工事など、法令に基づき随意契約の方法によることができる場合に限って随意契約としております。今後とも、引き続き、適正な契約事務の執行に努めてまいります。</p> <p style="text-align: center;">（上下水道部水道管路課・浄水課・みず管理課・下水道整備課・下水道施設管理課）</p> <p>水道管路の更新につきましては、現在、国庫補助を導入して老朽化した管の布設替えを計画的に進めているところであります。今後は、浄水場等を含めた施設につきましても、アセットマネジメントの手法による中長期的な視点に立った、効率的かつ効果的な改築及び更新や維持管理等を实践する予定としております。また、将来の人口減少を見据えた施設の在り方について併せて検討しており、施設整備に係る構想を策定することとしております。</p> <p>老朽化した下水道施設につきましては、菜園・内丸地区の合流管の管更生や東安庭の中央監視制御棟設備更新を目的とした「盛岡市下水道長寿命化計画」を昨年度、策定し今年度、実施設計を行ったうえで、平成26年度からは国の長寿命化支援制度を活用した改築・更新工事を行うこととしております。また、ポンプ場施設につきましても、今年度施設調査を実施したうえで平成26年度に劣化状況の診断を行うこととしており、診断結果等を基に計画的な改築更新に努めてまいります。</p> <p style="text-align: center;">（上下水道部みず管理課・下水道整備課）</p> <p>災害の対策等につきましては、「盛岡市地域防災計画」や「盛岡市上下水道局災害対策マニュアル」に基づき、市長内部部局と連携を図り、迅速な応急給水及び応急災害復旧等の対応を行うこととしております。</p> <p>長時間停電に伴う断水対策としては、高圧移動用電源車の配備、低圧移動用電源車の更新、中屋敷浄水場・新庄浄水場間の連絡管整備、滝沢村及び岩手町との連絡管整備を平成25年度までに実施しており、平成26年度は、上乙部ポンプ場の自家発電装置を整備するとともに、重要給水施設までの配水管の耐震化を図り、更なる断水対策を講じるこ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛管の交換を早期に実施されたい。 	<p>ととしております。</p> <p>下水道施設の地震対策につきましては、「盛岡市下水道総合地震対策計画」に基づき、管路施設等の地震対策を進めており、また、浸水対策につきましては、国や県等の河川管理者と連携しながら、過去の浸水被害の状況などを勘案し、緊急性等を考慮しながら予算確保に努め、雨水排水施設の整備を進めて参ることとしております。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部総務課・下水道整備課）</p> <p>鉛製の給水管につきましては、平成15年の水道法改正により水質基準が改正されたことに伴い、継続事業である経年管対策事業や能力増強事業等のほか、新たに鉛製給水管更新事業を実施し公道内から水道メーターまでの解消に努めてまいりました。また、所有者が自ら行う布設替えに対しても、その工事費の一部を助成してまいりました。</p> <p>公道内にある鉛管の布設替えを行う鉛製給水管更新事業におきましては一定の目途が立ったことから、今後は経年管更新事業費を増額して実施し、また、給水装置の所有者に対する助成制度の広報を充実させるなど引き続き鉛製給水管の解消に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（上下水道部給排水課・水道管路課）</p>